

2025年 アメリカNASA研修初日のご報告を致します。
先生、沢山の保護者に見送られ出発式を行い予定通りに学校を出発
道路の渋滞もなく予定通り羽田空港到着しました。
羽田空港では各自 自動端末にて搭乗手続きを行い搭乗券、預け荷物タグの出力から荷物預けまで自分自身で行いました。
経由地のデトロイトまで約12時間のフライトもゲームや映画を見たり睡眠をとったりと、それぞれに長いフライトを楽しみました。

アメリカでの入国審査は、職員に滞在日数や渡航目的を質問された生徒もありましたが、皆問題なく対応しスムーズに審査を通過しました。

経由地のデトロイト空港ではグループ行動で自由時間を過ごしました。ターミナルビル内を走るトラムに乗ったり、イルミネーションの光る連絡通路を見学、また空港で各自早めの夕食を取り英語での注文も体験しました。

デトロイト～ボストンへの飛行機も定刻で出発し予定通りボストン空港へ到着。バスに乗り24時30分ホテルに到着。明日からのスケジュール等を確認して各自部屋へ入りました。
長い一日となりましたが、体調の悪い生徒もなく皆無事に過ごしております。
明日からが研修本番となりますが皆いろいろな期待を抱えながら就寝していると思われます。



出発式 生徒代表挨拶 保護者への感謝を伝えました



羽田空港でのチェックイン



いよいよ日本を出発します



デトロイト行の搭乗が始まりました



アメリカ入国審査が終わって ほっと一息



デトロイト空港に無事到着しました



デトロイト空港をいろいろと見学



イルミネーションの光るトンネル通路



世界で2番目に長い空港コンコースのため
空港内をトラムが運行



トラムにも乗ってみました



いよいよボストン行の飛行機に搭乗開始



無事にホテルに到着

いよいよ研修がスタート致しました。出発前はボストンの寒さを心配しておりましたが、本日は快晴、日中は日差しが暖かく感じられコートがいらぬ陽気となりました。

本日の訪問先はMIT マサチューセッツ工科大学

午前中はMIT研究施設の KOCH Institute（癌の研究機関）にて講師のChristine氏より癌細胞に関する講義を受けた後、研究室棟のツアーを行いました。簡単な実験も行い、最後は講義の振り返りのゲームで盛り上がりました。またカナダから留学でKOCHで研究に携わっている女性からも話を聞くことができました。質疑の時間では積極的に英語で質問する生徒もみられ、生徒には貴重な体験となりました。

昼食はMITの学生カフェで、アメリカらしいピザやホットドッグ、ポキ丼等をそれぞれ購入し、現地学生でにぎわう様子を感じながらランチタイムを過ごしました。

午後はMITで医療の研究をされておられる2名の日本人、今田さんと長尾さんからアメリカに渡った経緯や今までの経験、MITでの研究について等のお話を聞きながらMITのキャンパスツアーを行いました。実際にMITで研究をされているお二人の姿は、生徒にも刺激的に映ったようです。

午前午後と内容の濃い研修が続き、時差ボケが残る身体には辛いようでしたが、皆集中して話を聞き、質問も多くあがりました。ホテルでの夕食前には全員でミーティングを行い、感じた事や思う事を代表の生徒に発表してもらい皆で共有しました。大変充実した1日となりました。



アメリカンスタイルの朝ごはん



皆で元気にいただきます



MIT KOCHでの講義、研究室棟の見学、実験





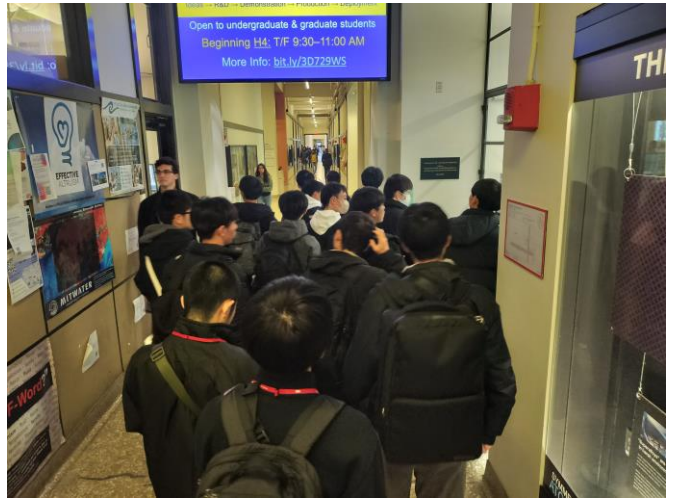
MIT スチューデントカフェでランチタイム



MIT キャンパスツアー



MITの象徴 グレートドーム



キャンパス内では様々な国籍の生徒を見つけ
国際的であることを実感



MITの大学生協も立ち寄りました



お土産を選ぶ目は真剣でした



ホテルに戻って意見交換を行いました



本日のボストンも日中は青空が広がり、コートがいらないくらいの陽気となりました。セント・パトリックス・デイの土曜日となり、この日を盛大に祝うボストンの街には緑色を身にまとった人々が沢山見られ街も大変賑やかでした。

本日の研修は午前 バーバード大学の学生ガイド Dmitry氏の説明を聞きながらキャンパスツアーを行いました。アメリカ最古の大学で世界でも常にトップクラスに位置している名門校に相応しく、歴史的な校舎やホールがいくつもあり、卒業生には多くの著名人がいること等説明を受けました。生徒達もガイドの話に興味深く聞きながら、キャンパスツアーを楽しんでいました。

キャンパスツアー終了後から班別研修となり、各班で計画した行動計画に沿ってボストンの街を見学。地下鉄の乗り換えにも慣れ、其々ボストンの街を見学して無事ホテルに帰着しました。

ホテルでの夕食前に 東京大学を卒業後、日本で就職され現在はボストンのコンサルティング会社にお勤めでいらっしゃる陸氏をゲストに招き、学生時代にどんな志で勉強していたのか、アメリカで働いたり生活して感じた事等を色々とお話いただきました。生徒からも多くの質問があがり、陸氏のお話が生徒達への良いアドバイスになった様子でした。

最後に生徒同士で今日の振り返りを行い、感じた事、気付いた事等を共有して終了いたしました。



地下鉄で移動



HARVARD駅に到着



キャンパスツアー ガイドのDmitry氏の説明を 皆一生懸命聞きました



ハーバード ワイドナー記念図書館



ハーバードの街並みも見学



ハーバード大学生協



家族や友人へのお土産も買いました



ホテルでゲスト陸氏のお話、大変興味深かったです



セント・パトリック・デイを祝うボストンの街

本日の午前中は半日ですがボストンの街を班別研修で見学しました。すっかりボストンの地下鉄も乗りこなせるようになり各班目的地を訪問してきました。

午後は15時半発の飛行機でオーランドに向かう予定でしたが、本日オーランド空港のあるフロリダ州は悪天候で多くのフライトに遅れや欠航が発生、我々の搭乗便もボストンを1時間遅れでの出発となりました。この後到着したオーランド空港の混雑ぶりを見ると1時間の遅れで済んだだけでも良かったです。

オーランド空港に着陸しても、空港混雑の影響で飛行機は到着ゲートに着ける事が出来ずしばらく機内待機となりました。飛行機を降りて荷物受取に進んでも混乱は続いており、荷物が流れてくるターンテーブルが動いておらず、荷物を受け取るにも時間を要しました。

色々ありましたが22時にオーランド空港をバスで出発、10分程でホテルに到着 本日の夕食は各部屋でのお弁当となり22時半には全員部屋に入り解散となりました。



ボストンのホテルを出発します



ボストン空港 チェックインが終了しました



オーランドへ向けて出発します

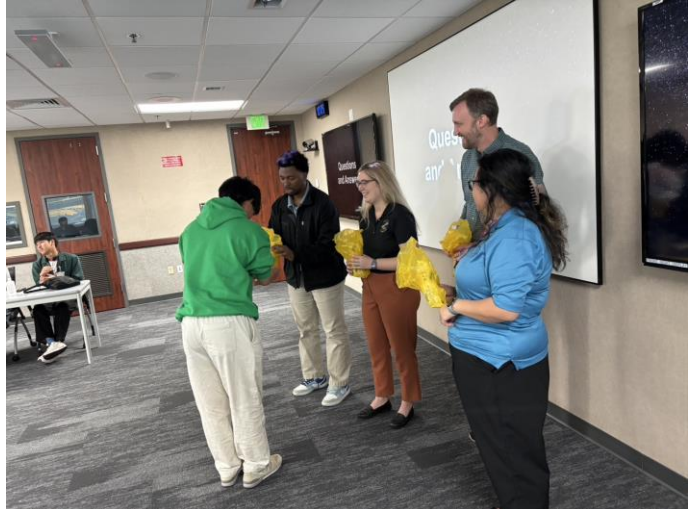


オーランド空港ターミナル間のシャトルトレイン乗車



オーランド空港到着

いよいよ研修も後半となりました。オーランドは本日から天気が回復、快晴の暖かい1日となりました。午前中は世界最大の航空宇宙機器開発製造会社のBoeingフロリダ支社を訪問。セミナールームでBoeing社のスタッフから宇宙産業への取り組みについて詳しく説明を受けました。同社が航空機だけでなく、宇宙船や宇宙機器などの研究開発、設計製造を行い世界の航空宇宙機器業界をリードしている事に生徒達も非常に興味深く聞き入っていました。



Boeing社の次はNASAの研究機関を訪問、レクチャールームでNASAの研究者から宇宙での植物栽培について講義を受けました。これからの未来に向け人類が宇宙で生活していくための準備が進められていることを実感しました。生徒達からも積極的に英語で多くの質問があがりました。



午後はSpace Museumを訪問。ここでは実際にNASAの宇宙飛行士であった方の話を聞きました。宇宙飛行士になるまでの苦労や4度宇宙に旅立った実績、NASAのロケット開発の歴史等について語ってくださり、生徒からの沢山の質問にも丁寧に答えて頂きました。



夕食には地元の大学生を招いて生徒達と英語と日本語を交えて交流をしました。生徒達も英語を聞いたり話したりすることに慣れてきて積極的に会話を楽しんでいる様子でした。非常に内容の濃い1日となりました。



本日がアメリカでの研修最終日。オーランドは今日も快晴、日差しが暑いくらい晴れ渡りました。本日は終日ケネディスペースセンター（KSC）での見学、実際に宇宙を旅したスペースシャトル アトランティス号の実物やロケット、ロケットの発射基地等、本物を目の当たりにして生徒達も興奮気味でした。スペースシャトルに搭乗して宇宙へ行く気分を体感できるパビリオンでは皆、打ち上げから感じる振動や身体にかかる重力を体感しました。

午後はKSCが運行する専用バスに乗って実際に使われているロケット打ち上げ基地のエリアを見学。巨大なロケット組み立て工場や、本日打ち上げ予定のロケットが基地にスタンバイしている様子が見れました。16時にロケットが打ちあがる瞬間にも立ち会えて、エンジンから出る激しい炎と身体まで響く発射音を体感することができました。

本当に様々な物が見れて大満足の1日となりました。

夕食にはNASAに勤務されているGeenaさんが参加され、NASAに勤務した経緯やNASAの宇宙開発について話してくださいました。また生徒達からの様々な質問にも丁寧に答えて下さいました。

いよいよ明日は日本に向けて帰国となります。生徒達もボストン、オーランドで様々な事を体験し、それぞれ成長していることと思われます。



ケネディスペースセンター



シャトル内 無重力なのかな？ 浮いてる！



スペースシャトル アトランティス号



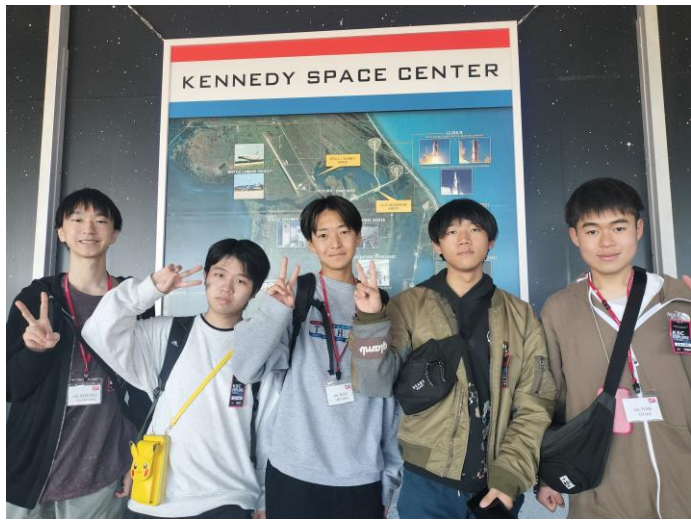
行動を共にした仲間たち 1 班



2 班



3 班



4 班



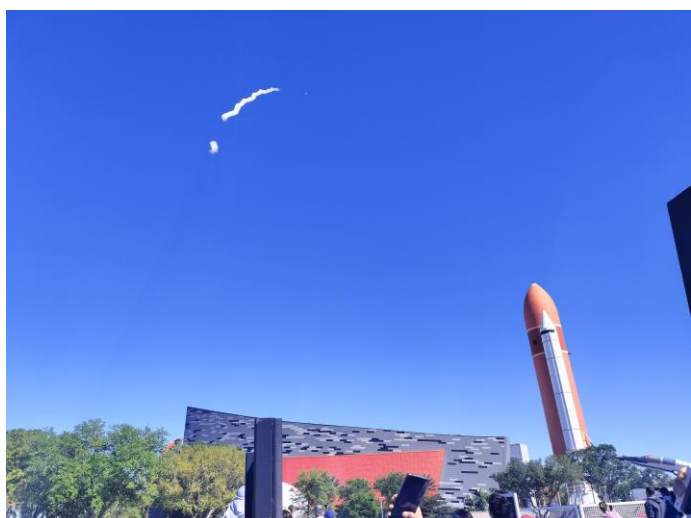
5 班



6 班



ロケット打ち上げを見ることができました





SPACE X社のロケット打ち上げ基地



NASAのGeenaさんのお話



アメリカでの最後の夕食です



夕食バイキングにはアメリカの郷土料理ザリガニもありました



一人でザリガニ二何匹食べたの？

第7-8日 3/19-20

3月19日いよいよ帰国日となりました。朝5:30にホテル出発、空港はすでに多くの旅客で賑わっていましたが、空港でのチェックイン、保安検査もスムーズに通過、オーランド空港でNASA研修をコーディネートしてくださったコジマさんとも最後のお別れをしました。

オーランド～デトロイトまで約3時間半、デトロイト～羽田空港まで約13時間の長旅でしたが皆飛行機の旅にも慣れ、それぞれに機内では過ごしておりました。

羽田空港到着後はバスで学校まで移動 21:30に無事学校に到着し解散式を行い帰宅となりました。遅い時間でしたが多くの保護者、先生が出迎えをして下さり生徒達もほっとした様子でした。

今回の研修で経験したこと、学んだことが彼らの財産となり今後の学生生活に活かしてくれることを期待します。



オーランド空港 チェックインも慣れました



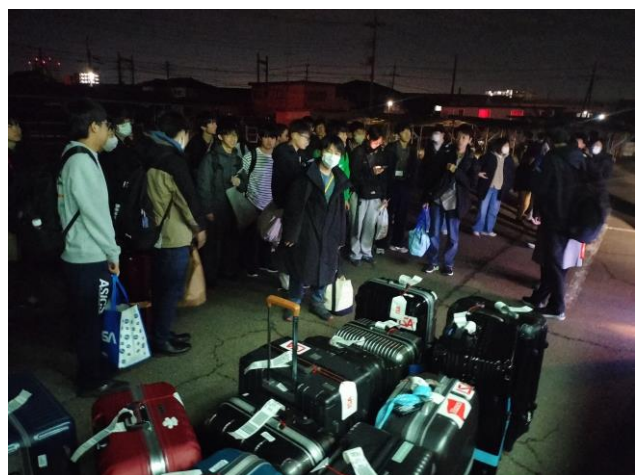
コーディネーター コジマさんとお別れ



オーランド空港で朝ごはんのお弁当



これから羽田空港へ出発 アメリカで最後の記念撮影



無事学校に到着 皆ほっとした様子